

世界遺産推進の取り組みについて

1 「城下町金沢の文化遺産群と文化的景観」の再提案について

検討・改善すべき課題	18年11月提案	19年12月再提案
<p>1 主題</p> <p>他に類似する提案（「萩」等）があり、近世の大名文化を背景に形成された城郭及び城下町の観点から、金沢が持つ特質・優位性に関する検討が必要</p>	<p>(1)世界的観点から見た城郭及び城下町の普遍的な価値 記述なし</p> <p>(2) 金沢の特質・優位性</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本を代表する城郭及び城下町の遺構が現存する 現在の町並みと調和し、伝統文化や豊かな感性と高い精神性が融合した歴史的、文化的景観を形成 	<p>(1) 城下町の普遍的な価値（新たに追加）</p> <ul style="list-style-type: none"> 16世紀後半～17世紀初頭に大名により全国一斉に建設された日本独自の都市プラン 中国や西欧と異なり、全体を囲う城壁がないこと、身分別の町割り等が特徴の都市プラン 地形を巧みに生かし、当時の先端技術を駆使 <p>(2)金沢の特質・優位性（新たに追加）</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大の大名(120万石)の都市遺産が生き続ける 現在も継承される伝統文化、技術と都市遺産が一体となり、独特の文化的景観を形成
<p>2 資産構成</p> <p>都市遺産の観点から広く町並みなどを資産構成に含めることの検討が必要</p> <p>都市の骨格及び城下町を支えた都市周辺の多様な諸要素を広く組み入れるため、文化的景観の観点からの検討が必要</p>	<p>城及び関連施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 金沢城跡、戸室石切丁場、辰巳用水、兼六園、野田山加賀藩前田家墓所 武士住宅、寺社建築、町家住宅 長町武家屋敷群 卯辰山山麓、寺町、小立野寺院群 東山ひがし、主計町地区伝建群 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 尾山神社神門、旧第四高等学校本館 	<p>新たに追加した構成資産</p> <ul style="list-style-type: none"> 外港（金石港・大野港）、町割り、川や用水等の文化的景観
<p>3 完全性</p> <p>金沢城の保護が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 金沢城は未指定 	<ul style="list-style-type: none"> 金沢城跡は平成20年の史跡指定を目指す
<p>4 登録基準の妥当性</p> <p>伝統技術と構成資産との関係の十分な説明が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 藩政時代以来の工芸技術が、現在の伝統技術に承継 	<ul style="list-style-type: none"> 資産構成にみられる伝統技術を例示 金沢城跡と多様な石垣、石工技術、尾崎神社と飾り金具 等

2 「霊峰白山と山麓の文化的景観 - 自然・生業・信仰 - 」の再提案について

検討・改善すべき課題	18年11月提案	19年12月再提案
<p>1 主題</p> <p>既登録の「紀伊山地」等と主題が重複する。信仰の対象として崇められてきた各地の山岳の中で、白山と白山信仰が持つ位置付けの明確化</p>	<p>白山信仰に重点</p>	<p>白山信仰をベースに山麓の生活文化を強調 自然との共生</p>
<p>2 資産構成</p> <p>長い歴史の中で信仰に関する諸活動の基盤となり、現在にもその機能が承継している集落・農地等の生活・生業に関する諸要素の取り込みについて検討が必要</p>	<p>信仰関連遺産 三禅定道 加賀、越前、美濃(一部、大野等は含まず) 三馬場等 白山比咩神社、平泉寺 長滝白山神社、白山中居神社</p> <p>生活・生業関連遺産 大壁造りの白峰の町並み 御師集落の石徹白 延年の舞、尾口のでくまわし等</p>	<p>新たに追加した構成資産</p> <p>信仰関連遺産 ・美濃禅定道(大野市・高山市の箇所) ・三馬場等 白山比咩神社本殿、那谷寺 等</p> <p>生活・生業関連遺産 ・白山麓の文化的景観(焼畑等) ・山岸家住宅(白峰) 等</p>
<p>3 緩衝地帯 範囲の見直し</p>	<p>・白山国立公園区域の一部</p>	<p>・白山国立公園区域の全体に拡大</p>
<p>共同提案者</p>	<p>・石川県・白山市、福井県・勝山市 岐阜県・郡上市</p>	<p>・加えて 小松市、大野市、高山市・白川村</p>